

大草化学株式会社

SDGs宣言

2022年10月 1日
大草化学株式会社
代表取締役 酒井 雄一

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

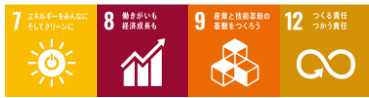
SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

創業50年を超える発砲スチロール製造会社として、技術を一層磨き、常に新しい発想で、発砲スチロールの可能性を活かして新しい価値を創造し続けます。

<主な取り組み>

- ✓原料やエネルギーの消費を削減する商品設計の推進
- ✓定期的な部門別会議による製品安全情報等の共有
- ✓製品ごとにカルテに情報を蓄積し不良率を低減、高精度の製品を製造
- ✓一般より広くアイデアを募集するなど、柔軟な発想による製品の開発

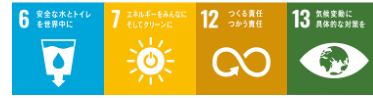


「環境」

土岐の溪流の綺麗な景観を未来に残すため、水資源を効率的に活用した発砲スチロールの製造に取り組んでまいります。省エネやリサイクルを推進し、事業活動における環境負荷の軽減につとめます。

<主な取り組み>

- ✓貯水した雨水を活用し、水資源を有効活用
- ✓設備の稼働効率向上によるCO2排出量を削減
- ✓製造時発生した廃棄物を粉砕し、再生プラスチックの製造に活用
- ✓不良品の減少、再利用などによる廃棄物減少への取り組み推進

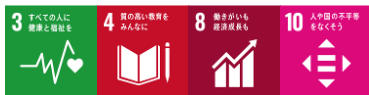


「人権・働きがい」

社員一人ひとりの生産性やパフォーマンスを高めるため、スキルアップ支援や労働安全衛生を大切に、健康でいきいきと働くことのできる職場作りに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓健康経営の一環として、受動喫煙防止に向けた、社内分煙対策の実施
- ✓社員全員にハラスメント防止研修を行うなど、働きやすい職場づくりを実施
- ✓ワークライフバランス実現、ダイバーシティ経営促進のため労働環境整備実施
- ✓社内独自人材育成システムや資格取得支援による個人のスキルアップ促進



「地域貢献・社会貢献」

事業を活かした教育支援と、地元人材の採用や地域行事への協賛・寄付を通じ、地域と共に発展できる企業を目指してまいります。

<主な取り組み>

- ✓地域の学校の工場見学受入による子どもたちへの教育機会提供
- ✓地元人材の採用による雇用創出
- ✓地域花火大会への協賛等による地域振興への貢献
- ✓地域企業との連携、商品開発を行っていくことによる地場産業発展の推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。